

サポート
メカ
座談会

「社員と壁がない!?」 NAKAJIMA RACING流チーム作り

レースウィークは何が起こるか分からない! タイムなスケジュールに、レース中のタイヤ交換。その現場を支えるのが、社員だけでは手が回らない部分をサーキットで支えるサポートメカニックたち。今回は、NAKAJIMA RACINGの素顔を暴く勢いでサポートメカニック4人に話を聞きました。

まずは自己紹介

— こういう場は初めてですか?

全員: 初めてです。軽く説教になって思いました(笑)

— 説教なんてとんでもないです。言いづらいことも含めて、今日はざっくばらんにお願いします。では成瀬さんから。

成瀬: 成瀬賢治です。NAKAJIMA RACING (以下、NR) ではスーパーフォーミュラを担当しつつ、他ではGT、スーパー耐久、ワールドチャレンジアジアのメカニックをしています。

五十嵐: 五十嵐良夫です。NRではスーパーフォーミュラのみ。他ではGT、スーパー耐久、ワールドチャレンジアジアに行くフリーメカニックです。

佐藤: 佐藤亮です。ここではスーパーフォーミュラの65号車担当。普段は健全なサラリーマンです。

山城: 山城裕夢です。NRさんでは64号車を担当していて、他ではGTとスーパー耐久がメインです。

NAKAJIMA RACINGはどんなチーム?

— 4人ともSFはNR、他は別チームで活動されていますが、NRならではの特徴は?

佐藤: 悪いところしか出てこないなあ…全部独特で(笑)。冗談です!

— 悪いところも含めて参考にしたいので、ぜひ本音で。では山城さんから。

山城: 社員さんが多いチームだなという印象です。フリーの人が多いチームもありますが、NRさんは社員が多くて、みんな勝手を分かっている。だから設営も撤収も本当に早いです。自分はまだ経験が浅いんですけど、教えてくれる人がたくさんいてありがたいですね。指導も的確なので、直すたびに少し成長できた気がします。

佐藤: 自分はここしか知らないんですが、雰囲気はすごくいいです。年齢的に、誰も強く言えないだけかもしれませんけど(笑)

他3人: 佐藤さんだけです。忙しい? 忙しい! 「今、手空いてる?」「空いてない」って正直に答えるの(笑)

五十嵐: 社員比率が高くて、もともと知っている人も多いので、かなり仕事がしやすいです。こちらから提案もできるし、向こうからも提案が来る。どこに行ってもこう、というわけではないので、NR独特の空気感だと思います。

成瀬: 自分が一番長く関わっていますが、社員がさらに多かった時代も経験していて、その頃から比べると若い世代が少ないので、後輩がうま

く育っていったほしいなと感じます。この業界は辞める人も多いので。

レジェンド中嶋悟の存在

— 代表の中嶋悟さんについては、以前からご存じだったと思いますが、意識はしますか?

佐藤: すごすぎて、逆に意識しないです。関わる機会もほとんどないですし、偉大すぎて。

— 山城さんの世代だと、現役時代は映像で見るくらいですよね?

山城: はい。現役時代はあまりリアルタイムでは知らないですが、それでもオーラがあります。F1ドライバーだったと思うと近づきづらい感じはありますね。悪い意味ではなくて。でも、アンパンを食べていたりして、言い方はあれですけど可愛いところもあって(笑)、思ったより接しやすそうな雰囲気も感じます。

五十嵐: 正直、直接関わる立場ではないので、少し離れて見ている感じですが、他で関わってきたレジェンドの方は激しいタイプも多くて。その中で中嶋さんは、静かに、でもずっと車を見ている印象です。

成瀬: 自分が小学生の頃にF1を走っていた世代

なので、当時の記憶はあやふやですが、実際に接してみると普通にフラットに話してくれます。ファンの多さを目の当たりにすると、「やっぱりすごい人なんだな」と改めて感じますね。

社員とサポートメカニックの距離感

— 皆さんの話を聞いていると、外から来ても意見を言いやすい雰囲気を感じますが、実際どうですか?

成瀬: 遠慮する部分は一切ないです。何かあればすぐチーフメカの山田さんや、よく知っているエンジニアの岡田さんに「こうした方がいい」と伝えています。

佐藤: 不満は一つもないです(笑)

五十嵐: 風通しは本当にいいと思います。社員とサポートメカとの間に壁を感じないですね。

チャンピオンを目指して

— 伊沢監督からは「昨年はランキング4位、今年は3位ではなくチャンピオンを目指す」と話が出ていました。今シーズンの意気込みを教えてください。

成瀬: ドライバー2人も速いので、表彰台に絡むレースを増やしてほしいですし、その力になればと思います。自分は、自分のやるべきことをやるだけです。

五十嵐: チームとして十分勝てるポテンシャルがあると思います。チャンピオンを狙いつつ、ピットワークでもっと貢献したいです。

佐藤: 根拠はないですが、担当している65号車のイゴールさんがチャンピオンを取る気がしています。自分はあまり車を触っていないですけど(笑)。もう少し車のことを理解して、何かあったときに触れるようにになりたいです。

他3人: え!? 触りたいんですかー??? (笑)

山城: チームとしては年々力が上がってきているので、今年は本気でチャンピオンを目指したいです。個人的には2年目なので、昨年より全体の動きをしっかり見て、積極的にできることを増やしていきたいと思っています。

— ありがとうございます。チームとの風通しの良さや、サポートメカ同士の仲の良さがよく伝わってきました。ぜひチャンピオンを取って、またこのメンバーでお話を聞かせてください。

全員: ありがとうございます、頑張ります!



山城 裕夢
(やまし・ひろむ)
2025年加入。
浅野レーシングサービス勤務。

成瀬 賢治
(なるせ・けんじ)
2016年加入。
モーターベースナルセ勤務。

五十嵐 良夫
(いがらし・よしお)
2022年加入。
フリーランス。

佐藤 亮
(さとう・あきら)
2024年加入。
セントラル20勤務。